



登米懐古館

TOYOMA KAIKOKAN

宮城県登米市登米町は仙台藩登米伊達家の城下町として知られ、江戸時代から明治・大正・昭和に至る歴史的な建造物や伝承芸能などが数多く残されている。昭和36年に開館した登米懐古館は、令和元年9月に武家屋敷通りの一角へ移転した。武具や刀剣など武家文化を伝える資料を数多く展示している。

設計は隈研吾によるもので、当市では、伝統芸能伝承館「森舞台」に続き2作目となる。歴史資料館を小さなヴォリュームへと分割することで、武家屋敷独特のヒューマンスケールを再現した。檜皮葺の屋根の上に、時の経過とともに苔が生え、緑になっていく様子にヒントを得て、地元産のスレートで葺かれた屋根と緑化ルーフトを組み合わせ、まち並みに溶け込む施設をめざした。



©Designhouse

隈 研 吾

1954年生。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授、日本芸術院会員。50を超える国々でプロジェクトが進行中。自然と技術と人間の新しい関係を切り開く建築を提案。主な著書に『隈研吾 オノマトベ 建築 接地性』（エクスマレッジ）、『日本の建築』（岩波新書）、『全仕事』（大和書房）、『点・線・面』（岩波書店）、『負ける建築』（岩波書店）、『自然な建築』、『小さな建築』（岩波新書）、他多数。



登米懐古館

TOYOMA KAIKOKAN





Access

- 東北新幹線**
 くりこま高原駅より
 所要時間 / 約40分
- 東北新幹線**
 くりこま高原駅よりレンタカーなど
 40分 / 25km
- 仙台駅**から
 高速乗合バスで
 所要時間 / 約1時間35分
- 仙台から車で**
 所要時間 / 約1時間20分
- 登米市役所からタクシー**でお越しの場合は所要時間約20分



トメのホームページで
情報発信中

〒987-0702
 宮城県登米市登米町寺池桜小路 72-6
 kaikokan@city.tome.miyagi.jp
 tel 0220-52-3578 fax 0220-23-7138



写真提供：丹青社 撮影：フォワードストローク

